

## 総務

### 一般会計補正予算中、放課後児童健全育成事業

〔質問〕この事業の財源について、国、県および市の負担割合はどのようになっていますか。

〔答弁〕全体事業費が310万円であり、国、県および市がそれぞれ3分の1を負担することになっており、国からは放課後児童健全育成事業交付金として103万3千円の歳入、県からは放課後児童健全育成事業費補助金として、同額の103万3千円の歳入となっている。

## 文教福祉

### 一般会計補正予算中、児童クラブ運営経費

〔質問〕三光幼稚園に委託して放課後児童クラブを西九州大学佐賀キャンパス内に開設することだが、送迎など、どのようなことを想定しているのか。

〔答弁〕放課後児童クラブの開設場所が、西九州大学佐賀キャンパス内であるため、神野西や神園方面から通っている児童を中心に検討すると思われる。三光幼稚園からは、卒園生にもPRすると聞いている。また、送迎等については、現在、

〔質問〕事業はどのような内容なのか。また、補助対象の条件などはあるのか。

〔答弁〕市内にある短期大学の施設を利用して、市から児童クラブの運営を市内の幼稚園へ委託する形で実施する。施設のトイレ改修経費や必要な備品類を施設の中に備え付ける経費などが対象となっている。

### 佐賀市手数料条例の改正

〔説明〕マイナンバーカード再交付手数料千円のうち、カード本体の再交付手数料

料800円について、今まで佐賀市手数料条例に基づき、佐賀市の歳入として受入れていたものを、電子証明書の再発行手数料200円と同様、歳入歳出外現金で受け入れて支払うために、手数料条例の一部を改正するものである。



〔質問〕条例改正後、領収書の発行等、事務的な部分についてはどうなるのか。

〔答弁〕住民の方から見れば、今回の改正で手続き方法や手数料が変わるものではなく、佐賀市に再交付申請し、領収書も市が発行する。

〔質問〕手数料を歳入として取り扱わないのであれば、市の収入はどうなるか。

〔答弁〕再交付手数料分は、個人番号カード事業費補助金と合わせて交付金として、J-LISに支払っているため、これまでも実質的には市の収入になっていない。

〔審査結果〕全ての議案について、可決または承認すべきものと決定。

# 常任委員会（決算以外）

協議中である。

〔質問〕市としては、児童クラブに通う対象は、神野小学校校区の児童と考えているのか。

〔答弁〕そのとおりである。

### 同予算中、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業

〔質問〕相談件数が425件であり、そのうち51件しか支給決定がされなかったのは、どんな実情があったのか。

〔答弁〕相談を受ける段階で、世帯全員の収入が基準額を超過していたり、既

に常用就職している世帯が多かったことによるものである。

〔質問〕コロナ禍で一時的な困窮状態になる人たちが増える中で、この自立支援金と生活保護との関係をどのように考えるのか。

〔答弁〕国は、この自立支援金は就労による自立を図るために、また、それが困難な場合は円滑に生活保護へつなげるために支給するものと考えている。そのため、



自立支援金支給決定者に対しても生活保護のリーフレットを送付し、生活保護の周知を行い、支給期間中に就労による自立が困難な場合は、生活保護につなぐようにしている。

〔質問〕相談に来た人に対して生活福祉課ではどのように対応するのか。

〔答弁〕生活福祉課は生活困窮者と生活保護を担当する部署であるので、連携して、自立に向けた支援をしていきたい。

〔審査結果〕全ての議案について、可決または承認すべきものと決定。

## 経済産業

### 一般会計補正予算中、農業振興事業

〔質問〕経営継承・発展等支援事業補助金の国に対する申請のスケジュールに余裕がないようだが、予算計上の際し、事前に農業者へ事業案内等を行っているのか。

〔答弁〕6月下旬から案内を開始し、現在のところ4名ほど候補者がいる。予算成立後、速やかに申請受付を行いたいと考えている。

〔質問〕予算が成立する前に事業を開始していることになるのではないか。

## 建設環境

### 下水道事業会計補正予算中、建設改良事業

〔質問〕国県補助金の減額内示による補正予算が示されているが、補助金の減額により、今後の計画に影響はないのか。

〔答弁〕下水道事業については、今年度は申請額の75%程度の内示となった。今後、追加補正等があれば積極的に手を挙げていく予定。5カ年計画の3年目であり、来年度以降は減額分を加味して、補助金を申請したい。

〔答弁〕予算化を検討するにあたり希望者がどのくらいおられるのか把握する必要があり、事業の実施が確定していないことを明示した上で、要望調査として事業案内を行った。

〔質問〕予算が成立した後、国へ補助金申請を行っても、採択されない可能性があるのか。

〔答弁〕国の予算額の関係で採択されない可能性があり、そのことを理解した上で申請していただくことになる。

### 同予算中、第3次事業継続支援事業

〔質問〕県内の他市町で今回のような経済対策を行う事例を把握しているか。



〔答弁〕他市町に確認できた範囲では、まだ具体的な事業は計画されていない。

# 常任委員会（決算以外）

### 佐賀市道路の構造の技術的基準等を定める条例の改正

〔説明〕①交通事故の防止を図るための交通安全施設に自動運行補助施設（道路の路面下に設置する電磁誘導線や磁気マーカーなど自動運行装置を備えた自動車の自動運行を補助するための施設）を追加②歩行者利便増進道路に係る基準を追加。警察の意見等も確認のうえ、道路管理者が歩行者利便増進道路を指定することにより、歩行者の通行に供する空間とは別に、歩行者の利便増進を図るにぎわいを目的とした空間を定めることができる。

〔質問〕佐賀市で具体的に自動運行補助施設の設置は計画されているのか。

〔答弁〕佐賀市では現段階で設置の予定はないが、現在、国土交通省で全国的な社会実験をされている。九州ではみやま市等が実施し、道の駅を拠点に公共施設や集落までの路線で自動運転サービスの実証実験を行っている。この実験結果を踏まえて、今後、佐賀市でもこのような施設をどういう形で取り入れていくかという検討になるかと思う。

〔質問〕電磁誘導線とはどのようなものなのか。

〔答弁〕磁気センサーを搭載した車が電磁誘導線、磁気マーカーからの微弱な磁

〔質問〕予算が成立した後、事業についてチラシ等で広報すると思うが、いつ頃から申請受付を開始する予定か。

〔答弁〕予算の承認が得られれば、できるだけ早く受付等を行う事業者を決定し、チラシ等を作成した上で申請を受け付けたいと考えており、受付を開始する前に議会に報告したい。

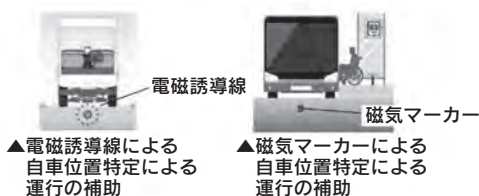
〔質問〕事業者からの申請を郵送に限定するようだが、オンライン申請について検討したのか。

〔答弁〕事業者が慣れた申請方法が良いと考え、第2次事業継続支援事業と同じ郵送による受付を予定している。

〔審査結果〕全ての議案について、可決すべきものと決定。

気を感じて走るもので、電磁誘導線は、ゴルフ場のカートなどで利用されている。

### 【自動運行補助施設のイメージ】



〔審査結果〕全ての議案について、可決すべきものと決定。